

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有有価証券……償却原価法

その他有価証券

時価のあるもの……決算期末日の市場価格等に基づく時価法

(2) 引当金の計上基準について

貸倒引当金……奨学資金貸付金の回収不能による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、それ以外の特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税等の処理方法

税込方式

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次の通りである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	150,605,494	0	50,000,000	100,605,494
有価証券	153,760,000	50,000,000	16,740,000	187,020,000
小計	304,365,494	50,000,000	66,740,000	287,625,494
特定資産				
奨学資金貸付金	185,737,168	26,390,000	19,526,002	192,601,166
定期預金	61,700,000	0	0	61,700,000
当座預金	0	10,000,000	0	10,000,000
有価証券	119,002,240	0	37,055,385	81,946,855
小計	366,439,408	36,390,000	56,581,387	346,248,021
合計	670,804,902	86,390,000	123,321,387	633,873,515

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	100,605,494	2,500,000	98,105,494	0
有価証券	187,020,000	24,680,000	162,340,000	0
小計	287,625,494	27,180,000	260,445,494	0
特定資産				
奨学金貸付金	192,601,166	0	192,601,166	0
定期預金	61,700,000	0	61,700,000	0
当座預金	10,000,000	0	10,000,000	0
有価証券	81,946,855	0	81,946,855	0
小計	346,248,021	0	346,248,021	0
合計	633,873,515	27,180,000	606,693,515	0

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は
 次の通りである。

(単位：円)

科 目	帳簿価格	時価	評価損益
第119回国債(5年)	100,000,000	100,060,000	60,000
第351回国債(10年)	50,000,000	51,073,050	1,073,050
合 計	150,000,000	151,133,050	1,133,050

5. 引当金の内訳

引当金の内訳は次の通りである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少高	当期末残高
貸倒引当金	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、仮払金、未払金、預け金、前払金および
 預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に示す通りである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
当座預金	4,179,054	1,881,224
定期預金	237,000	237,000
普通預金	5,816	4,742
振替預金	3,064,609	5,451,746
預け金	64,739	11,527
合 計	7,551,218	7,586,239
預り金	0	12,248
合 計		
次期繰越収支差額	7,551,218	7,573,991